

○令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果

No.	事業名	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績	事業の効果
				事業開始	事業完了		
1	公共的空間安全・安心確保事業	感染症予防のため資材等を各公共施設に整備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	31,345,217	R2.4.2	R3.4.6	間仕切り、サーマルカメラ、空気清浄機、消毒用アルコール、フェイスシールド、マスク等の感染防止対策用品の購入及び、トイレ改修工事、洗面台設置工事等感染防止対策工事の実施	マスクや消毒液等感染予防に係る消耗品の常備、洗面台の設置による手洗い機会の増加等、感染対策を徹底したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
2	感染者等の子ども一時預かり事業	町内の保育施設で感染者が発生し臨時休園となった場合、町が代替措置として実施する特別保育に必要な物品の購入をする。	226,195	R2.6.15	R2.11.26	幼児用テーブル、椅子、乳幼児ラック、消毒用アルコール自動手指消毒器等、特別保育に要する備品等の購入	保育施設の休園時に実施する特別保育について、必要な際に迅速に対応できる体制を確保をした。
3	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保つため、感染予防対策の資材を配備し、感染防止を徹底する。	16,338,901	R2.5.21	R3.7.21	マスク、消毒用アルコール、フェイスシールド等の感染防止対策消耗品の購入及び、防災倉庫、サーマルカメラ等の感染防止対策備品の購入	コロナ禍においても避難所を円滑に運営できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するための体制を確保した。
4	金利、保証料などの金銭面での支援事業	売上が減少した事業者に対し、応援金の給付を行い、事業継続、経営安定化を支援する。また営業時間短縮協力金の町負担分に充当する。	5,920,000	R2.7.15	R3.10.6	・新型コロナウイルス感染症に係る事業継続応援金、41件：4,100,000円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止営業短縮協力金（野木町負担分）1,820,000円	・事業継続応援金では金銭面の支援を図ることにより、町内事業者の経営継続に助力した。 ・営業時間短縮協力金においては、事業主体の栃木県を中心に事業を実施し、町内飲食店の営業時間の短縮を促進し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
5	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金支給事業	栃木県の要請に応じて休業した町内の事業者に対し、栃木県が支給する栃木県新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金に加算する形式で協力金を支給する。	3,000,000	R2.6.9	R2.10.2	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金、30件：3,000,000円	栃木県の協力金に上乗せ支給を行うことにより、町内飲食店等の休業を促進し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
7	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により生じた休校等の措置に対し、家庭学習教材の支給、学校行事等のキャンセル料補助等、感染拡大防止対策に要する追加経費の支援をする。	3,977,766	R2.5.1	R2.11.30	休校に伴う家庭学習教材の購入、修学旅行交付金（キャンセル料）、追加のバス借上げ経費（分散移動）	・家庭学習教材を支給することで、休校中における児童生徒の学習環境を確保した。 ・修学旅行のキャンセル料、校外学習等で使用するバス借上げ経費等、町で追加の経費を負担することにより、保護者の経済的負担の軽減及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
8	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	コロナ禍における、オンラインに対応した学習環境を整備するため、児童生徒のタブレット端末の購入等を実施し、GIGAスクール構想の推進を図る。	114,324,498	R2.4.2	R3.9.1	児童生徒用タブレット購入：1,960台、端末設定業務	タブレット端末の購入等により、GIGAスクール構想の推進を図り、オンラインに対応した学習環境の構築を行った。また、学校の臨時休業等が生じた場合においても遠隔授業による児童生徒の学習環境の確保が可能となった。
9	子育て世帯支援活動事業	小中学校給食費の補助及び児童扶養手当受給世帯に対する給付金を支給することにより、子育て世帯に対する生活支援を図る。	10,876,540	R2.6.24	R3.3.31	・小中学校給食費支援金、1,740人：9,516,540円 ・児童扶養手当臨時特別給付金、136件：1,360,000円	新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯に対し、経済的支援を行うことができた。

○令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果

No.	事業名	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績	事業の効果
				事業開始	事業完了		
10	プレミアム商品券発行事業	町内商工業者への経営支援を図るため、プレミアム付商品券を発行する。	19,760,107	R2.6.10	R3.10.8	・1回目：発行枚数72,000枚、発行総額36,000,000円、プレミアム率20% ・2回目：発行枚数120,000枚、発行総額60,000,000円、プレミアム率20%	新型コロナウイルスの影響を受けている地域経済の消費喚起、町民の経済的負担軽減等、幅広い範囲の支援につながった。
11	水道事業会計補助事業	町民への生活支援を図るため、水道料金（基本料金）の70%を減免し、要した費用を水道事業会計へ補助する。	50,480,000	R3.1.25	R3.2.24	水道料金の減免、水道料金システム改修（水道事業会計へ補助）減免件数66,900件	新型コロナウイルスにより影響を受けている町内住民等に対し一律で水道料金の減免を行うことにより、幅広い範囲かつ公平な支援策となった。
12	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	インフルエンザワクチン接種の助成対象を拡大することにより、罹患者数を減らし、医療機関の負担軽減を図る。	9,678,620	R2.9.16	R3.3.29	助成対象の拡大に伴う町内医療機関への予防接種委託の実施及び町外医療機関で予防接種を受けた町民に対する補助金交付	インフルエンザ予防接種の自己負担を一部助成することにより、インフルエンザ予防接種の促進を図った。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療従事者の負担軽減に寄与した。
13	社会システム維持のための衛生確保事業	国の持続化給付金の支給を受けている事業所が、感染防止対策を実施した際に、支援金を支給することで感染防止対策の推進を図る。	2,800,000	R2.7.15	R3.3.1	新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援金、56件：2,800,000円	支援金の交付により、町内事業所の感染防止対策の促進に寄与した。
14	選挙に伴う感染防止対策事業	選挙の実施にあたり、感染予防対策用品を用意することで感染防止対策の徹底を図る。	313,040	R2.6.4	R2.7.31	マスク、消毒用アルコール、除菌スプレー等、感染拡大防止対策消耗品の購入	各投票所、開票所においてアルコールによる除菌等を徹底したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
15	出産応援給付金支給事業	令和2年4月28日以降に出生した特別定額給付金の対象とならない子どもに対する給付金を支給し、子育て世帯への生活支援を図る。	2,820,000	R2.7.15	R3.4.16	出産応援給付金、141件、2,820,000円	特別定額給付金の基準日以降に出生した子どもに対して、独自の給付をすることで、特別定額給付金の補完となり、受給対象の公平性が確保され、子育て世帯に対する経済的支援につながった。
16	健診に伴う感染防止対策事業	生活習慣病集団健診において、ジャグボトルによる給水をペットボトル飲料水による給水に代えることで、衛生管理を徹底する。また、歯科健診において歯科衛生士を増員し、ブラッシング指導を分割することで感染拡大防止を図る。	165,200	R2.7.31	R3.3.22	・胃がん検診用飲料水購入 500ml 1,800本 ・歯科衛生士謝礼	・胃がん検診者にペットボトル飲料水を配布することで、接触機会の低減に寄与した。また、受診者の安全安心につながり、新型コロナウイルスの影響による検診率の低下を防いだ。 ・歯科健診の歯科衛生士を増員し、ブラッシング指導を分割することで密が避けられ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
17	障がい者就労支援特別給付金事業	障がい者就労施設の休業等により賃金の減少及び心身の負担が生じている就労者に対し、給付金を支給することで、生活支援及び負担軽減を図る。	620,000	R2.8.3	R3.3.30	障がい者就労支援特別給付金、62件：620,000円	新型コロナウイルスの影響により生じた、障がい者就労施設の休業等に対し、就労者へ給付金を支給したことで、生活の支援及び心身負担の軽減につながった。

○令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果

No.	事業名	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績	事業の効果
				事業開始	事業完了		
18	家族介護手当特別給付金事業	要介護4、5に認定された方と同居し、介護している方に対し、給付金を支給することで、心身負担の軽減及び生活支援を図る。	260,000	R2.8.3	R3.3.30	家族介護手当特別給付金、26件：260,000円	日常的に介護をしている町民に対し、給付金を支給したことにより、コロナ禍における生活の支援及び、介護の継続に伴う心身の負担軽減につながった。
19	施設使用中止還付金	野木町文化会館を予約したが、利用を中止することで感染拡大防止に協力いただいた方に対し、通常還付しない使用料金を全額還付することで感染拡大防止を図る。	1,616,265	R2.4.3	R3.3.27	文化会館使用中止還付金、48件	文化会館の使用を中止した予約者に対して、使用料金を全額還付することにより、団体の施設使用を抑制し、接触機会が低減され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
20	敬老会に伴う感染拡大防止事業	例年実施している敬老会式典を中止し、記念品を郵送により贈ることで、接触機会を減らし感染防止を徹底する。	577,913	R2.10.14	R2.11.11	敬老記念品の郵送	敬老会式典を中止したことで、密になる状況を避けられ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
21	確定申告に伴う感染拡大防止事業	確定申告会場に感染対策用品を配置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	183,644	R2.12.23	R3.2.12	確定申告会場のアルコール消毒液、自動手指消毒器等の感染拡大防止消耗品の購入	確定申告会場において、感染予防に係る消耗品の常備、高頻度の除菌等を実施したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
22	ネットワーク環境整備事業	WEB会議を実施するためのリモート環境を構築することで、接触の機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	3,951,640	R3.1.12	R3.3.29	庁舎ネットワーク配線工事、Web会議用機器購入	WEB会議を実施する環境を構築することにより、外部との接触機会を低減させ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
23	医療提供体制等の市民への周知協力依頼事業	緊急事態宣言等に伴う自粛や公共施設の利用制限等を周知することにより新型コロナウイルス感染防止対策を推進する。	187,419	R2.6.4	R3.3.3	栃木県特定警戒行動周知、公共施設の利用応対等、チラシ印刷・新聞折込	新聞折込によりチラシを配布することで、より幅広い範囲の情報周知となり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
24	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校における感染対策用品を配置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	625,000	R2.9.30	R3.1.14	小中学校で使用する、消毒用アルコール、ビニール手袋、ハンドソープ等の購入	アルコール消毒液等の消耗品の常備や高頻度の除菌等により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
25	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校の臨時休業を行った際、円滑に対応を進めるため、給食の食材費を支給する。	1,351,563	R2.6.26	R2.9.9	臨時休業中の小中学校給食食材費の補填	小中学校の休業期間中の給食食材費を町が負担することにより、保護者の負担が軽減され、臨時休業の円滑な運用に寄与した。
26	学校保健特別対策事業費補助金	コロナ禍における、オンラインに対応した学習環境を整備するため、児童生徒のタブレット端末の購入等を実施し、GIGAスクール構想の推進を図る。	8,500,000	R2.9.7	R3.3.5	教師用タブレットの購入	タブレット端末の購入等により、GIGAスクール構想の推進を図り、オンラインに対応した学習環境の構築をした。学校の臨時休業等が生じた場合においても遠隔授業による児童生徒の学習環境の確保が可能となった。
27	子ども・子育て支援交付金	学校の臨時休業時に学童保育室を開所すること等により、円滑な休業を進めるための体制確保をする。	6,655,919	R2.4.7	R2.6.1	小中学校の臨時休業期間中の学童保育室開所	小中学校の臨時休業期間中においても学童保育室を開所することにより、臨時休業に際しての保護者負担を軽減し、円滑な運用に寄与した。